

# 令和元（平成31）年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

## 1.住民による地域福祉活動の支援

### （1）地区社会福祉協議会活動の支援

#### 地区社会福祉協議会活動への助成

地区社会福祉協議会の運営および活動の推進のために助成金を交付した。

- ①地区社協活動運営費（市社協補助金を活用）  
50,000円×22地区（計1,100,000円）
- ②地区社協助成金  
230,000円×22地区（計5,060,000円）

#### 地区社協運営・事業支援

地区担当制により、職員が運営支援や研修・事業実施の支援を行った。

#### 地区社会福祉協議会分科会（会長・事務局長合同会議）

①実施日：5月30日（木） 出席者：36名

- 内 容：
- ・令和元年度保土ヶ谷区社協事業計画について
  - ・区社協社会福祉功績者表彰候補者の推薦について
  - ・令和元年度「地区社会福祉協議会検討会」のメンバー選出について
  - ・保土ヶ谷区社協の次期役員等候補者の選出について
  - ・ほっとなまちづくりについて
  - ・意見交換「地区別計画の進捗状況」の共有



9/20 グループワークの様子

②実施日：9月20日（金） 出席者：39名

- 内 容：
- ・本会評議員の選任について
  - ・ほっとなまちづくりフォーラム～第37回保土ヶ谷区社会福祉大会～について
  - ・ほっとなまちづくりについて
  - ・世帯賛助会費について
  - ・令和元年度第1回「地区社会福祉協議会検討会」報告について
  - ・第4期ほっとなまちづくりの策定に向けた話し合いのグループワーク（体験）

③実施日：11月28日（木） 出席者：38名

- 内 容：
- ・ほっとなまちづくりについて
  - ・令和元年度第2回「地区社会福祉協議会検討会」報告について
  - ・保土ヶ谷区社協で行っている食に関する支援等について
  - ・意見交換 これからのまちづくりにどのような人たちに参加してもらいたいか  
その人たちに参加してもらうには、どのような仕掛けが必要か

④実施日：3月10日（火）※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止）

## (2) 小地域支援活動

### 第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進

- ①地区社協助成金（再掲）  
230,000円×22地区（計5,060,000円）
- ②地区社協活動への参画  
定例会、総会および各種会議、事業等に参加し、現状把握と活動支援を行った。
- ③地区別計画の策定・推進支援  
区役所、地域ケアプラザと地区支援チームを構成。情報を共有し地区支援を行った。
- ④区全域計画の推進  
区役所との共同事務局として、計画の推進に参画した。
  - ・ほっとなまちづくり推進会議（年2回）
  - ・地区支援チームリーダー会議（年2回）
  - ・地区支援チーム研修（年1回）

### 生活支援体制整備事業の推進

#### ①横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた保土ヶ谷区行動指針の推進

- ・区が主催する策定会議への参加（3回）
- ・区が主催するプロジェクト会議への参加（6回）
- ・生活支援体制整備事務局会議（13回）、区との打合せ（33回）

#### ②1層協議体の開催

- ・生活支援ボランティア活動団体情報交換会  
実施日：10月28日（月） 出席者：39名



「生活支援ボランティア活動団体情報交換会」の様子

#### ③2層生活支援コーディネーター支援

- ・コーディネーター連絡会の開催 毎月1回（別掲）
- ・個別相談対応等 随時
- ・2層協議体への出席

#### ④相鉄沿線4区（保土ヶ谷・旭・泉・瀬谷）合同 団地支援に関する検討

- ・4区の1層COの検討会  
実施日：4月3日（水）、5月7日（火）、7月16日（火）  
8月15日（木）、11月22日（金）、1月7日（火）



「団地支援に関する情報交換会」の様子

- ・団地支援に関する情報交換会

実施日：7月30日（火）15時～17時

出席者：34名（2層CO：21名、行政：4名、市・区社協9名）

#### ⑤区域研修の開催

「3機関・5職種で考える地域活動の立ち上げ、継続、発展に向けた支援とは？」

実施日：1月27日（月）9時半～11時半 出席者：34名

講師：横浜市立大学大学院医学研究科 田高 悦子 教授

#### ⑥区域の各種会議への出席

- ・包括全体会
- ・認知症担当者部会
- ・多職種連携全体会議
- ・区域包括ケア会議

## 地域ケアプラザとの連携

地域ケアプラザと連携し、小地域支援を行った。

### ①地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会（計11回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

実施日：4月10日（水） 5月8日（水） 6月12日（水）

7月10日（水） 8月14日（水） 9月11日（水）

10月9日（水） 11月13日（水） 12月11日（水）

1月8日（水） 2月12日（水） 3月は中止(新型コロナウイルス感染拡大防止)

### ②地域交流コーディネータースキルアップ研修

- ・地域交流コーディネーターが進める地域づくり

実施日：1月8日（水）

場 所：保土ケ谷区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、区役所職員、区社協職員等

- ・精神障がい理解について

実施日：2月12日（水）

場 所：保土ケ谷区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、  
地域包括センター職員、区役所職員、区社協職員等

### ③地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会（計12回）

事業推進に必要な知識・情報の共有、具体的な取組手法等の検討及び市域・区域・地区域の  
地区域の取組状況の報告等

実施日：4月15日（月） 5月20日（月） 6月17日（月）

7月30日（火） 8月19日（月） 9月6日（金）

10月21日（月） 11月18日（月） 12月16日（月）

1月20日（月） 2月17日（月）

※3月はコロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

場 所：保土ケ谷区福祉保健活動拠点ほか

参加者：各地域ケアプラザ生活支援コーディネーター、区役所職員、区社協職員等

### ④包括支援センターとの連携

- ・包括ミーティングへの出席
- ・個別ケース地域ケア会議、包括エリア地域ケア会議への出席
- ・多職種連携会議、民生委員とケアマネジャーの懇談会等への参加

(3) 財源の確保・財政基盤の強化

保土ヶ谷区ふれあい助成金

地域福祉の推進を図るため、市社協基金果実（よこはまあいあい基金、障害者年記念基金）、横浜市社協善意銀行、共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、保土ヶ谷区社協善意銀行、世帯賛助会費、福祉基金を財源に保土ヶ谷区ふれあい助成金事業を実施した。

配分審査会実施日：6月19日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

出席者：委員5名、事務局4名 計9名

助成決定内容 ※詳細別掲（P25：別表3）

区分		団体数	金額	
I 要 援 護 者 支 援 区 分	1) 集いの場活動	A 3件	690,000	
		B 3件	697,000	
		C 0件	0	
		D 21件	1,827,000	
		E 51件	3,750,000	
		F 21件	975,000	
	2) 家事・生活支援活動	A 2件	650,000	
		B 0件	0	
		C 1件	80,000	
		D 1件	80,000	
		E 3件	150,000	
	3) 配食活動	A 0件	0	
		B 2件	400,000	
		C 0件	0	
		D 3件	275,000	
		E 5件	370,000	
		F 0件	0	
	4) 送迎活動	A 1件	350,000	
		B 0件	0	
		C 2件	345,000	
	II 障 害 児 者 支 援 区 分	1) 障害児者支援・当事者活動	A 0件	0
			B 2件	240,000
			C 3件	240,000
			D 0件	0
E 3件			120,000	
2) 宿泊・日帰りハイク事業		A 7件	350,000	
3) 視覚・聴覚障害者支援		A 5件	250,000	
III 福 祉 の ま ち づ く り 区 分	A 29件	1,156,000		
	B 6件	180,000		
IV 健 康 増 進 区 分	A 3件	30,000		
新規事業立ち上げ資金※		11件	440,000	
合計		188件	13,645,000	

※新規事業立ち上げ資金については、配分審査会で4件承認、その後申請の7件は会長決裁で承認。

(4) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：2名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：54団体、新規登録：2団体

個人：1,281名、新規登録：44名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：75.1%、平成30年度：83.3%）

分類		依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数
児童	単発	1	1	0	0	0	0	0
	継続	5	5	0	0	0	7	15
障がい	単発	11	7	0	3	1	48	27
	継続	65	48	11	2	4	74	166
高齢者	単発	36	27	1	1	7	97	130
	継続	64	48	15	1	0	211	290
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	1	1	0	0	0	1	2
限定せず	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	3	3	0	0	0	11	19
その他	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	7	5	2	0	0	9	30
合計	単発	48	35	1	4	8	145	157
	継続	145	110	28	3	4	313	522
	合計	193	145	29	7	12	458	679

## 保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体及び地域防災拠点などが、平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、研修及び訓練等を行った。（区役所と共同事務局）

### 〈総会〉

実施日：5月12日（日）

参加：38名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

場所：区福祉保健活動拠点

内容：平成30年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

令和元年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

### 〈運営委員会〉 計9回

実施日： 4月11日（木） 4月19日（金） 6月11日（火） 8月7日（水）

9月12日（木） 10月 9日（水） 12月 3日（火） 1月 7日（火）

2月 4日（火） 3月は中止(新型コロナウイルス感染拡大防止)

### 〈防災・減災に関連する講座の実施〉

地域が開催する防災講習会に赴き、区災害ボランティアネットワークの活動をPRするとともに防災・減災活動の啓発を実施。 計7回 延べ182名参加

### 〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

旧くぬぎ台小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月6日（日）

参加者：約600名

内容：ボランティア受付、ペット同行避難

### 〈ほどがや区民まつりへの参加〉

大雨のため中止

### 〈部会〉

#### （1）災害ボランティアセンター立ち上げ部会

実施日：1月23日（木）

内容：災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行うための準備会として開催。

参加者 災ボラ運営委員2名 部会員1名 区子ども家庭支援課2名

区社協2名

※2月29日実施予定の立ち上げ訓練は中止(新型コロナウイルス感染拡大防止)

#### （2）広報部会

実施日：2月7日（金）

内容：区民を対象に、ホームページや広報紙で防災の啓発を行う。

次年度の予定などの確認を行った。

四半期ごと更新 (<https://hodogaya-saibora.jimdoofree.com/>)

参加者：災ボラ運営委員2名 区社協2名

## 2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) ボランティア講座等の開催	
男性ボランティア講座	
<p>区内在住の男性を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内地域のボランティアグループの講演、福祉機器講座、福祉施設見学、そば打ち体験を行った。</p> <p>実施日：5月17日（金）・5月24日（金） 6月7日（金）・6月21日（金）</p> <p>参加者：9名</p>	
男性ボランティア講座の様子	
ボランティア交流会	
<p>ポッチャ体験、コーヒーの淹れ方講座を通して登録ボランティア同士の情報交換と交流を目的に実施した。</p> <p>実施日：10月10日（木）</p> <p>内 容：ポッチャ体験・コーヒーの淹れ方講座・交流会</p> <p>参加者：12名</p>	
(2) 地域活動への参加を呼びかけ、また促すための情報発信	
広報紙「社協ほどがや」の発行	
<p>編集委員会を開催し、本会の事業紹介、地域福祉に関わる特集テーマを通じて福祉の普及を目的とし、広報紙の発行を行った。年2回発行。</p> <p>(1) 第46号 9月発行 部数41,200部 新聞折込 地域情報誌「タウンニュース」に掲載。 ふれあい助成金を受けて、地域で活動している団体の紹介 その他、区社協からのお知らせ、ボランティア情報、共同募金会保土ヶ谷区支会、日本赤十字社保土ヶ谷地区委員会の取組紹介</p> <p>(2) 第47号 3月発行 部数41,200部 新聞折込 地域情報誌「タウンニュース」に掲載。 日本赤十字社の募金活用、地域食堂の紹介、赤い羽根共同募金や善意銀行の報告、ボランティア募集情報などの紹介</p>	
「ボラセンだより」の発行	
<p>ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者およびボランティア依頼者に対し情報提供を行った。</p> <p>年2回（夏号8月・冬号2月）</p>	部数：夏350部、冬460部

(3) 学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業

学校等における福祉教育への取組について、情報提供・講師調整などの支援を実施した。

支援数 : 18校 (小学校13、中学校3、高等学校1、特別支援学校1)

内 容 : 高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導体験  
肢体不自由の方の講話や発達障がいの理解に関する啓発研修、  
地域で活動する方々を知る授業等を実施した。

実施回数：小学校	29日	38コマ	延べ参加者数	5,305名
中学校	3日	3コマ	延べ参加者数	760名
高等学校	1日	1コマ	延べ参加者数	320名
特別支援学校	2日	2コマ	延べ参加者数	43名

福祉教育担当者連絡会 (区人権教育推進協議会と共催)

教員の情報交換の場を設け、今後実施する福祉学習について理解を深めるために開催した。

実施日：1月30日 (木)

対 象：保土ヶ谷区内小中学校 学校長、人権教育推進担当者 等

内 容：地域共生社会の構築と人権・福祉教育について  
福祉教育の意味 (意義) の確認を講義形式で行った後、  
福祉教育プログラム作成体験のグループワークを行った。

参加者：41名

〈福祉教育ニュース発行〉

時 期：3月発行

部 数：600部 区内小中学校等へ配布

内 容：令和元年度学校等における福祉教育の実施状況、  
福祉教育体験プログラムの事例紹介

〈先生のための福祉講座〉

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：8月19日 (月)

内 容：地域とともに子どもに伝えたい福祉教育  
～事例から学ぶ福祉の授業づくり～

対 象：市内小・中・高等学校、特別支援学校の教員

参 加：28名

(4) 福祉意識の啓発

第37回保土ヶ谷区社会福祉大会 ～ほとなまちづくりフォーラム～

地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行うとともに、社会福祉の啓発を目的とした地域の活動発表・講演、第4期計画策定について説明を行った。(共催：区役所)

実施日：12月7日 (土)

場 所：保土ヶ谷公会堂 参加者：430名

内 容：①社会福祉功績者表彰 (自立支援活動功労5名、1団体・金品寄贈功労1団体)  
②保土ヶ谷ほとなまちづくり活動発表

<岩間地区・仏向地区>

コメンテーター：静岡福祉大学 社会福祉学部 健康福祉学科 教授 西尾敦史氏

(5) 企業等の福祉貢献活動の支援

クリスマスケーキの配分

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：12月23日（月）

配分先：児童福祉施設4か所、障害者地域作業所等22か所

当事者・ボランティアグループ1団体

寄付者：匿名（先方の意向により）

甘酒・タオルの配分

善意銀行に甘酒15本、タオル100本の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：3月3日（火）

配分先：特別養護老人ホーム3か所、地域ケアプラザ3か所、障がい者施設等13か所

寄付者：神奈川県公園協会 神奈川県保土ヶ谷公園

### 3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援	
保土ケ谷区地域自立支援協議会	
<p>障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている会議に、事務局のメンバーとして参画した。自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、情報部会、当事者部会、こども部会、精神部会及び事務局に参画した。</p> <p>【全体会】  日 時：5月16日（木）14：30～16：00 場 所：保土ケ谷公会堂1号会議室  内 容：①協議会の目的 ②ほっとなまちづくりについて ③グループワーク ほか</p> <p>【事務局会議】  各部会報告、協議会の運営および各部会事業内容の検討を行った。</p>	
<p>【防災部会】  災害時障害者支援センターの立ち上げや、地域と施設の連携等をテーマに実施した。また、部会に当事者が参加し、災害が起こった時に不安なことなどを直接聞くことができたため、障害者支援センターの立ち上げの参考になった。</p>	
<p>【計画相談部会】  講師を招き「障がい者の自己決定」について意見交換を行い障がい理解に努めた。</p>	
<p>【当事者部会】  地域啓発を当事者の目線で行うための福祉教育へのかかわり方などを検討した。</p>	
<p>【こども部会】  地域ケアプラザや障がい者施設、養護学校とともに、障がい児余暇支援事業を行った。</p>	
<p>【精神ネット部会】  精神障がい分野における、地域包括ケアシステムのモデル区として、どのような取組をすすめるか検討を行った。また、関係機関同士がお互いの役割を知るために役割の可視化を行った。啓発講座「精神障がいってなに？」という研修を企画。  ※次年度に延期（新型コロナウイルス感染拡大防止）</p>	
各種施設運営協議会等への参加	
<p>地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、はまっ子ふれあいスクール、区内地域ケアプラザの運営協議会等へ出席し、連携強化に努めた。</p>	
チアアップほどがやの実施	
<p>当事者部会、桜丘高校、区社協が共催で実施。令和元年度は9名の桜丘高校の生徒が10か所の事業所に分かれ、夏休みの活動体験と桜丘高校文化祭での作品販売を行った。</p>	
保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会への参加	
<p>保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会（区作連）の全体会などに参加し、情報提供などを行った。また、地域作業所の地区社協会議への出席・施設見学・福祉教育等地域との連携支援を行った。</p>	

(2) 外出支援・送迎サービス事業

送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

公共交通機関での外出が困難な高齢者や障がい児者を対象に、送迎専用車両でボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

1.事業実施状況

送迎車両：3台

（車椅子用リフト付1台、後部座席回転シート付2台）

利用登録者：151名 利用件数：1,395件

ボランティア登録者数：運転ボランティア11名

(内訳)	目的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
	医療機関	746	373	1,119
	福祉サービス	1	52	53
	行政手続き	4	2	6
	通学	0	2	2
	その他	0	215	215
	合計	751	644	1,395

2.ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

①実施日：5月27日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：6名

内 容：車いす体験及び送迎車リフトの操作確認、事故の傾向について

②実施日：11月25日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：6名

内 容：市社協に依頼し福祉有償運送の基礎知識と事故の対処方法の講座を実施したほか情報共有と交流を実施。

③実施日：12月9日（月）泉区・瀬谷区・旭区・戸塚区・栄区合同研修

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：20名

内 容：保土ヶ谷警察署による高齢ドライバー講座と他区との情報交換を行った。

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護に関わる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

1.相談件数：85件

(内訳)	対象者種別	件数
	知的障がい者	6
	精神障がい者	29
	身体障がい者	3
	高齢・認知症	10
	高齢・その他(認知症以外)	35
	その他	2
	合計	85

元年度新規契約者数：13名 契約終了者数：12名

2.契約件数：76件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	59
財産関係書類等預かりサービス	17
合計	76

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対 象	実施場所
9月26日（木）	新任ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ
11月20日（水）	合同ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ

地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換および事例検討、サポートネット等各種研修会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見サポートネット

1.サポートネット分科会

西区、南区、保土ヶ谷区の市民後見人バンク登録者を対象に、市民後見人の支援を目的として事例検討および研修を実施した。

第1回：9月11日（水） 場 所：西区福祉保健活動拠点

第2回：11月19日（火） 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

第3回：2月 4日（火） 場 所：南区役所

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師2名、地域包括支援センター職員  
区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、区生活支援課職員

2.サポートネット全体会

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネット全体会へ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

第1回：6月17日（月） 場 所：区役所

第2回：9月17日（火） 場 所：区役所

第3回：1月20日（月） 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師4名、地域包括支援センター職員  
区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、基幹相談支援センター2名

(4) 障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「ほっとフレンズ」

区内地域ケアプラザと相互に協力し実施した。

ほっとフレンズ2019夏

実施日：8月4日（日）10：00～15：00

場 所：川島地域ケアプラザ 参加者：障がい児12名、ボランティア18名

ほっとフレンズ2020春

※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止）

(5) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ボランティアの育成を行った。

相談窓口での相談調整

障がいのある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数：291件

(内訳)

対象者種別	件数
身体障がい	112
知的障がい	106
精神障がい	42
重複障がい	4
その他（高齢者含む）	27
合計	291

ボランティアの発掘と育成

ガイドボランティア募集のチラシを作成し、区内班回覧を行った。また、区民会議や地域の会議などでガイドボランティアの必要性を説明し、人材の発掘を依頼した。

仏向・今井地域ケアプラザと共催で、ガイドボランティア養成講座を実施した。

事業者連絡会及びガイドヘルパー啓発事業の開催

ガイドヘルパーに対する啓発活動を事業者が主体となって実施した。

事業所連絡会：11月14日（木）、2月12日（水）

ガイドヘルパー啓発事業「お仕事相談会」

実施：7月13日（土）参加者：49名 参加事業所：18事業所

場所：日石横浜ホール

内容：ガイドヘルパー啓発 現場ヘルパーによる活動報告

推進会議の開催

移動情報センターの各業務の推進について、関係機関の方から意見をいただく推進会議を定期的で開催した。推進委員として上菅田特別支援学校PTA・西部療育センター・西部学校教育事務所・横浜移動サービス協議会・横浜市ろう特別支援学校等の関係機関が参加。

5月29日（水）・9月4日（水）・11月13日（水）・2月5日（水）

利用者の交流会

18才以下の利用者と保護者を中心にガイドボランティアとの交流促進のために企画。

3月20（金・祝）※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止）

(6) 当事団体等の支援

障がい者週間キャンペーン

「障害者週間」に障がい理解促進のためのキャンペーン活動を実施した。

実施日：12月4日（水）

場 所：JR保土ヶ谷駅、区役所前、横浜ビジネスパーク

参加者：当事者団体部会・ボランティア市民活動団体分科会・地域施設分科会 42名

ボランティア団体・帷子小学校（3年生・教師） 43名

区役所 5名

内 容：チラシ・ティッシュの配布

(7) 児童福祉の推進

保土ヶ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、関係団体との連携を図った。

全体会を2回開催し、またエリア別連絡会などで地域の情報について共有した。

（区役所、保育園、保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころとの共同事務局）

①実施日：6月28日（金） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：「伝えたい」が「伝わる」チラシと広報について

講 師：NPO法人アクションポート横浜 理事 齊藤 百合恵氏

②実施日：2月4日（火） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：「親の子育て力を育むために」

講 師：葉山町立 葉山保育園 園長 北見 智美氏

(8) 生活福祉資金貸付事業

福祉資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,490件

貸付件数：13件

貸付総額：4,699,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	3	209,000
	緊急小口資金	0	0
	教育支援資金	9	4,123,000
	不動産担保型生活資金	1	367,000
	合計	13	4,699,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：138件 貸付件数：1件

緊急小口資金

低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：399件 貸付件数：0件

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費および一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：61件 貸付件数：0件

生活福祉資金貸付事業民生委員研修

新任民生委員を対象に、生活福祉資金貸付制度についての説明や民生委員への協力依頼および情報交換を目的として実施した。

実施日：担当ケースごとに実施  
場 所：保土ケ谷区福祉保健活動拠点  
民生委員数：38人

教育支援資金説明会

学校の進路指導担当教諭に向けて教育支援資金の説明を旭区・泉区・瀬谷区と行った。

実施日：8月8日（木）  
場所：保土ケ谷区福祉保健活動拠点  
参加者：教員14名、関係機関5名

(9) 困窮世帯等への支援

食糧支援

- 1.セブンイレブン・ジャパンと連携し閉店・改装店舗から食料等の物品の寄付を受け区内の福祉施設で活用いただく取組を実施。  
物品の配分にあたり西部ユースプラザの協力を得て実施した。
- 2.区内企業との連携  
日本ウィンナー(株)・(株)ジャンボリアに加え、12月から日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社と提携して食品ロスの寄贈を受け、困窮世帯への支援のほか、地域食堂（子ども食堂・みんなの食堂）等の活動で使用する食材として提供した。  
日本ウィンナー(株)・(株)ジャンボリアについては、実施から3年が経過するため、今後継続していくための打ち合わせを実施した。  
また、区役所や特別養護老人ホームの防災備蓄物品のうち消費期限が近い物の提供を受けて、食糧支援に活用した。
- 3.フードドライブ  
フードドライブの取組について啓発を進め、地域での企画・実施を支援した。  
区民会議や地区社協等の協力により、花フェスタ等の地域イベントに合わせて地域を主体としたフードドライブが実施された。

(10) その他

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費等の援護を行った。

援護費利用人数：7名 援護支出金額 3,370円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（火災・風水害・地震等）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:10件、合計60,000円

【内訳】

区分	件数	区社協分単価	見舞金額	備考
全焼(全壊)	2	10,000	20,000	
半焼(半壊)	8	5,000	40,000	
合計	10		60,000	

#### 4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(敬称略)

##### (1) 理事会・評議員会・監事監査の開催

理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月10日(月) 8名	1.平成30年度事業報告及び収支決算 について 2.監事候補者の選定について  3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された  2.次のとおり選定、承認された 中村 好美 (新桜ヶ丘地区) 土師 幸子 (明神台保育園) 青木 かの子 (区福祉保健課長) 3.原案どおり承認された
6月26日(水) 9名	1.会長・副会長の選定について  2.評議員選任・解任委員会の選任 について	1.次のとおり選定された 山崎 滋 (学識経験者) 江渕 武雄 (西谷地区) 畑尻 明 (岩間地区) 2.次のとおり選任された 中村 好美 (新桜ヶ丘地区) 永井 俊雄 (区総務課庶務係長)
9月5日(木) 11名	1.会員入会の承認について 2.補正予算(案)について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
12月11日(水) 10名	1.会員入会の承認について 2.評議員選任・解任委員会の招集 について 3.評議員候補者の推薦について  4.本会の保有する個人データの開示等の 請求に関する規程の一部改正について 5.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された  3.次のとおり推薦、承認された 鈴木 徳二 (保土ヶ谷地区) 松野 正敬 (上菅田地区) 橘 みさお (区女性団体連絡協議会) 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された
3月17日(火) 【決議の省略】 11名	1.会員入会の承認について 2.令和元年度補正予算(案)について 3.令和2年度事業計画及び予算(案) について 4.評議員選任候補者の推薦について 5.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された  4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された

評議員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月26日（水） 19名	1.平成30年度事業報告及び収支決算 について 2.理事・監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任された 理事 江渕 武雄（西谷地区） 中西 義宣（中央地区） 金子 久夫（上新地区） 畑尻 明（岩間地区） 穴原 豊（テングーよかボラ） 大久保 節子（区子ども会育成連絡協議会） 関塚 龍補（区視覚障害者福祉協会） 米津 剛（区生活支援センター） 浅井 俊弥（区医師会） 小林 悦夫（区福祉保健センター担当部長） 山崎 滋（前区連合町内会長連絡会会長） 監事 中村 好美（新桜ヶ丘地区） 土師 幸子（明神台保育園） 青木 かの子（福祉保健センター）
9月25日（水） 17名	1.補正予算（案）について	1.原案どおり承認された
12月19日（木） 18名	1.理事の選任について 2.保土ヶ谷区社協職員就業規程の一部 改正について	1.次のとおり選任された 井上 カ（川島東部地区） 2.原案どおり承認された
3月27日（金） 【決議の省略】 21名	1.令和元年度補正予算（案）について 2.令和2年度事業計画及び予算（案） について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された

監事監査

実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月24日（金） 3名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

地域福祉関係団体部会		
5月30日(木) 7名	1.正副部会長の選任について  2.区社協理事候補者の推薦について	1.次のとおり選任された 部会長 江渕 武雄(西谷地区) 副部会長 井上 力(川島東部地区) 2.次のとおり推薦された 江渕 武雄(西谷地区) 中西 義宣(中央地区) 金子 久夫(上新地区) 畑尻 明(岩間地区) 穴原 豊(テンダーよかボラ) 大久保 節子(区子ども会育成連絡協議会)
11月28日(木) 【書面審議】 10名	1.評議員候補者の選任について	1.次のとおり選任された 鈴木 徳二(保土ヶ谷地区) 松野 正敬(上菅田地区) 橘 みさお(区女性団体連絡協議会)
12月17日(火) 【書面審議】 10名	1.理事・評議員候補者の選定について	1.次のとおり選定された 理事候補者 井上 力(川島東部地区) 評議員候補者 田中 澄子(常盤台地区) 東小園 正富(中央地区)
地域団体分科会		
11月20日(水) 7名	1.分科会長及び副分科会長の選任 について  2.区社協評議員候補者の推薦について	1.次のとおり選任された 分科会長 松野 忍(区老人クラブ連合会) 副分科会長 大久保 節子(区子ども会育成連絡協議会) 2.次のとおり推薦された 橘 みさお(区女性団体連絡協議会)

(2) 各種部会・分科会の開催

当事者団体部会		
9月18日(水) 5名	1.当事者団体部会について 2.当事者団体部会で行う取組 3.障害者週間キャンペーンについて 4.情報交換について 5.その他 (被災地障害者支援センターについて)	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した
ボランティア市民活動分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
1月14日(月) 13名	1.市社協「福祉ボランティア・市民活動部会」について 2.保土ヶ谷区ボランティア連絡会について 3.情報交換	1.赤坂副分科会長より、部会での検討事項について報告 2.分科会内における情報交換の場としてボランティア連絡会の立上げについて検討・情報交換を行った 3.出席団体の情報交換および新規入会団体の紹介を行った
民生委員児童委員分科会(保土ヶ谷区民生委員児童委員協議会)		
12月13日(金) 22名	1.分科会長の選出について 2.区社協理事候補者の推薦について 3.区社協評議員候補者の推薦について	1.次のとおり推薦・選出された分科会長 井上 力(川島東部地区) 副分科会長 田中 澄子(常盤台地区) 2.次のとおり推薦された理事候補者 井上 力(川島東部地区) 3.次のとおり推薦された評議員候補者 田中 澄子(常盤台地区) 評議員候補者 東小園 正富(中央地区)
自治会町内会分科会		
4月18日(木) 20名	1.区社協理事候補者の推薦について 2.区社協広報紙「社協ほどがや」編集委員の選出について 3.日本赤十字社 保土ヶ谷区地区委員会副委員長・監事の選出について	1.次のとおり推薦された理事候補者 畑尻 明(岩間地区) 2.次のとおり推薦された中村 好美(新桜ヶ丘地区) 3.次のとおり推薦された副委員長 畑尻 明(岩間地区) 監事 田中 久(権太坂境木地区)

地区社協分科会（再掲：P1）		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月30日（木） 36名	1.令和元年度保土ケ谷区社協事業計画について 2.区社協社会福祉功績者表彰候補者の推薦について 3.令和元年度「地区社会福祉協議会検討会」メンバーについて 4.保土ケ谷区社協の次期役員等候補者の選出について 5.ほっとなまちづくりについて 6.意見交換「地区別計画の進捗状況」	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.グループで情報を共有した
9月20日（金） 39名	1.本会評議員の選任について 2.ほっとなまちづくりフォーラム～第37回保土ケ谷区社会福祉大会～について 3.ほっとなまちづくりについて 4.世帯賛助会費について 5.令和元年度第1回「地区社会福祉協議会検討会」報告 6.第4期ほっとなまちづくりの策定に向けた話し合いのグループワーク	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.体験ワークを実施した
11月28日(木) 38名	1.ほっとなまちづくりについて 2.令和元年度第2回「地区社会福祉協議会検討会」報告 3.意見交換 ①まちづくりにどのような人に参加してもらいたいのか ②参加してもらうにはどのような仕掛けが必要か	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.意見交換を実施した
3月10日（火）	中止 （新型コロナウイルス感染拡大防止）	
<b>(3) 各種委員会の開催</b>		
ボランティアセンター運営委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
9月5日（木） 11名	1.委員長・副委員長の選任について 2.令和元年度 善意銀行預託金の配分について	1.案のとおり承認された 2.案のとおり承認された
3月17日（火） 書面審議	1.相談・コーディネート状況について 2.善意銀行預託状況について 3.善意銀行預託金の配分について 4.令和2年度事業計画について	1.資料送付 2.資料送付 3.案のとおり承認された 4.資料送付

評議員選任・解任委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
12月11日（水） 4名	1.評議員の選任について	1.次のとおり選任された 鈴木 徳二（保土ヶ谷地区） 松野 正敬（上菅田地区） 橘 みさお（区女性団体連絡協議会）
社協ほ도가や編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
8月2日（金） 6名	1.令和元年度「社協ほ도가や」 発行日程、部数等について 2.第46号特集記事テーマ、各記事の内容、 レイアウトについて 3.今後のスケジュールについて	1.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 2.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 3.資料に基づき事務局より説明した
11月28日（木） 7名	第46号および47号の記事内容について	記事内容、レイアウト等の振り返りと 次号発行分の検討を行った。
<b>(4) 財政基盤の強化</b>		
<b>世帯賛助会費</b>		
地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を確保した。 実績額12,133,257円 ※詳細別掲（P23：別表1）		
<b>(5) 善意銀行の運営</b>		
<b>善意銀行預託金配分事業</b>		
寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会にて配分案を決定した。 ※寄託・配分内容 別掲（P24：別表2） 1.寄付金 771,271円 18件 寄託品 2件 2.配分金 1,000,000円保土ヶ谷区ふれあい助成金で活用。 60,000円 善意銀行事業広報啓発・事務費として活用。		
<b>(6) 窓口相談対応、ニーズの事業化</b>		
<b>ニーズの事業化</b>		
ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。 ご意見箱の設置場所：区福祉保健活動拠点通路壁面 提案用紙の設置場所：区福祉保健活動拠点内各室（全8か所） ご意見箱受付件数：0件		

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決

【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
送迎サービス	1	1	<p>(内容) 11月1日(金) 自閉症のお子様の通院時の移動に、本会の「送迎サービス」を利用したいと窓口に来会された。対応した送迎サービス事業の職員の接遇や障がいに関する知識の無さについてのご不満と送迎サービスの利用ができないことに対して苦情を述べられた。</p> <p>(対応) ご意見をいただいたことに謝意を伝える。いただいたご意見について職員会議で検討し、職員全体会で人権研修とロールプレイを用いた接遇研修を行った。また、送迎サービスの利用について、内部で検討し受け入れを行った。</p>
合計	1	1	

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体：160団体（令和2年3月末）

利用件数：3,144件

(内訳)	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	団体交流室	106	91	89	79	57	94	80
	多目的研修室他	229	200	193	212	176	239	203
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	総計
	団体交流室	95	79	77	75	0	922	3,144
	多目的研修室他	223	169	185	193	0	2,222	

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸出停止

(9) 福祉関係5団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係5団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- ・保土ヶ谷保護司会
- ・保土ヶ谷区遺族会
- ・保土ヶ谷区更生保護女性会

研修の実施・参加、交流

職員を様々な外部研修等に派遣し、また内部で伝達研修を行い、資質の向上に努めた。

令和元年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 ¥12,133,257

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H30.10.1現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,500	3,146	786,500	605,115	364,000
2	保土ヶ谷南部	2,648	2,382	595,500	252,580	152,000
3	保土ヶ谷中	2,331	2,097	524,250	387,627	233,000
4	保土ヶ谷東部	8,585	7,721	1,930,250	1,488,041	893,000
5	保土ヶ谷西部	3,987	3,584	896,000	598,276	359,000
6	新桜ヶ丘	2,560	2,303	575,750	435,800	262,000
7	権太坂境木	3,336	2,998	749,500	704,300	423,000
8	岩井町原	1,910	1,719	429,750	247,200	149,000
9	岩間	8,434	7,587	1,896,750	864,802	519,000
10	中央	8,215	7,388	1,847,000	1,124,780	675,000
11	中央東部	4,458	4,008	1,002,000	765,029	460,000
12	和田・釜台	3,068	2,760	690,000	400,035	241,000
13	上星川	2,725	2,452	613,000	386,244	232,000
14	常盤台	3,048	2,740	685,000	487,878	293,000
15	川島東部	3,255	2,929	732,250	486,235	292,000
16	仏向	5,211	4,688	1,172,000	827,284	497,000
17	川島原	2,750	2,470	617,500	334,731	201,000
18	西谷	3,242	2,916	729,000	321,820	194,000
19	上新	1,807	1,626	406,500	392,600	236,000
20	笹山	1,450	1,305	326,250	87,150	53,000
21	千丸台	1,200	1,080	270,000	235,330	142,000
22	上菅田	3,870	3,480	870,000	700,400	421,000
合 計		81,590	73,379	18,344,750	12,133,257	7,291,000

【配分区分】	第1回還元時		第2回還元時		合計
実績額	¥11,713,370	+	¥419,887	=	¥12,133,257
(1)地区社協還元金	¥7,039,000	+	¥252,000	=	¥7,291,000
(2)区社協活動費	¥4,089,370	+	¥146,887	=	¥4,236,257
(3)福祉基金	¥585,000	+	¥21,000	=	¥606,000

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がH31/4月に納入いただいた額を含まず、R2/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。

- (1) 地区社協還元金・・・各地区実績額に0.6を乗じ、千円未満を切り上げた額の合計額
- (2) 区社協活動費・・・実績総額より(1)及び(3)の額を控除した額
- (3) 福祉基金・・・実績総額に0.05を乗じ、千円未満を切り捨てた額

## 善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金（計20件）

¥771,271

寄託品（計2件）

※別途銀行利息17円あり

1. 社会福祉のために（計18件）

¥771,271

寄託品（計2件）

No.	預託者（敬省略）	金額
1	匿名	¥300,000
2	匿名	¥10,000
3	サロン花見台	¥7,000
4	あじさい祭チャリティー フリーマーケット実行委員会	¥22,303
5	匿名	¥207,000
6	福田 邦子	¥5,000
7	健康クラブ80	¥5,000
8	カモメ会	¥5,000
9	保土ヶ谷福祉健康マージャン 推進クラブ	¥5,000
10	中央労働金庫 星川支店 推進幹事会	¥19,000
11	（公社）神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	¥30,000
12	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	¥30,000
13	安藤 勝利	¥60,200
14	福田 邦子	¥5,000
15	匿名	¥30,000
16	匿名	¥10,000
17	匿名	¥20,000
18	匿名	¥768

No.	預託者（敬省略）	内容
1	匿名	クリスマスケーキ 100個
2	神奈川県公園協会 神奈川県立保土ヶ 谷公園	甘酒 15個 タオル 100本

2. 児童福祉のために（計0件）

¥0

3. 障がい福祉のために（計0件）

¥0

保土ケ谷区ふれあい助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体  
助成総額

188団体  
13,645,000円

I 要援護者支援区分

1) 集いの場活動

		団体名	事業名	助成金額
A	1	オリーブの会	常設サロン	400,000
A	2	福祉ふれあいサロン	サロン	140,000
A	3	地域交流ボランティアセンター	サロン	150,000
			小計	690,000

B	1	ルネクラブ	茶話会 他	300,000
B	2	NPO法人 ちゃっと	子育て支援	300,000
B	3	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育てサロン	97,000
			小計	697,000

D	1	ささやまみんなde食堂実行委員会	こども食堂	120,000
D	2	あじさいの会	ミニデイサービス	120,000
D	3	カラオケ愛好会	サロン	50,000
D	4	こどもの居場所 こどもの遊び場	子育て支援	120,000
D	5	シニアサロン やまびこ	サロン	50,000
D	6	健康長寿体操 むつみ	ミニデイサービス	110,000
D	7	たすけあいグループ「ひだまり」	サロン	120,000
D	8	ときわ虹の会	子育て支援	120,000
D	9	わんぱく隊	サロン	98,000
D	10	明寿会	サロン	98,000
D	11	アミアミクラブ保土ケ谷	サロン	50,000
D	12	体操グループ“ハッピー”	サロン	95,000
D	13	Gスマイル	健康体操	50,000
D	14	NPO法人 ピアわらべ	子育て支援	99,000
D	15	おしゃべりサロン（みんなで歌おう会）	サロン	60,000
D	16	ミュージック脳トレ 夢	サロン	80,000
D	17	常盤台地区高齢者交流会食会	会食会	99,000
D	18	千丸台クリア65	転倒骨折予防体操	50,000
D	19	ピッコロ	子育て支援	98,000
D	20	ときわの森体操教室	サロン・茶話会	60,000
D	21	スポーツ愛好会	子育て支援	80,000
			小計	1,827,000

E	1	さくらの会	茶話会	60,000
E	2	ひまわり	子育て支援	50,000
E	3	よろこびの会	ミニデイサービス	50,000
E	4	仏向楽らくクラブ	サロン	60,000
E	5	子育てサロンたんぽぽ	サロン	50,000
E	6	みんなの食堂運営委員会	みんなの食堂	80,000
E	7	みんなでキッチン	みんなの食堂	80,000
E	8	子育てサロン おひさま	サロン	80,000
E	9	コープふれあいの会	サロン	80,000
E	10	仏向おしゃべりサロン	子育て支援	50,000
E	11	サロン花見台	サロン	80,000
E	12	コンフォール仏向町健康体操の会	サロン	60,000
E	13	ほのぼの会	会食会	50,000
E	14	おしゃべりのたまり場	サロン	80,000
E	15	ふれあい健康体操	健康体操	80,000
E	16	チューリップ	サロン	60,000
E	17	ふれあいの会	サロン	50,000
E	18	子育てサロンポテト	サロン	80,000
E	19	ボランティア団体 星の輪	サロン	80,000
E	20	ひまわりの会	サロン	80,000
E	21	星川3丁目サロンはなみずき	サロン	80,000
E	22	歌声広場ハーモニーささやま	サロン	80,000
E	23	マザーズリンク いわい	子育て支援	80,000
E	24	肉体美改造計画	介護予防体操	80,000
E	25	こりす	サロン	80,000
E	26	おたのしみ会	サロン	80,000
E	27	星の丘ビューシティ健康体操	健康体操	80,000
E	28	人形劇団はまなす	子育て支援	80,000
E	29	保土ヶ谷中地区社協 葵の会	サロン	80,000
E	30	ボランティアグループ 茜会	会食会	60,000
E	31	ヒルズほっこり茶房	サロン	80,000
E	32	子育てサロン スマイル	子育て支援	80,000
E	33	NPO法人 パオパオの木	子育て支援	80,000
E	34	サロン・ふらっと109	サロン	80,000
E	35	にこにこクラブ	サロン	80,000
E	36	桜ヶ丘東部転倒予防体操会	体操教室	80,000
E	37	和田・釜台地区 ミニデイサービスの会	ミニデイサービス	80,000
E	38	ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食会	80,000
E	39	よつ葉会	ミニデイサービス	80,000
E	40	富士見台小 子育てサロン	子育てサロン	80,000
E	41	デイ・ケアー すみれ	サロン	80,000
E	42	ふれあいサロン	サロン	80,000
E	43	今井福祉の会	ミニサロン	80,000
E	44	笑話会	会食会	80,000
E	45	峰岡町2丁目 カトリア会	会食会	80,000
E	46	あったか食堂運営委員会	こども食堂	60,000

E	47	あんぱんまん	子育て支援	50,000
E	48	横浜友の会 ひよこぐみ	子育て支援	80,000
E	49	NPO法人 いと	認知症カフェ	80,000
E	50	ほっとなサロン	認知症カフェ	80,000
E	51	サロン de 芙蓉ヶ丘	サロン	80,000
			小計	3,750,000

F	1	きらきらぼし	子育て支援	50,000
F	2	カラオケサークル サロン パンジー	サロン	50,000
F	3	ハッピーくぬぎ台 体操教室	サロン	25,000
F	4	ネーブル倶楽部	サロン	50,000
F	5	ボランティアグループ ひまわり	会食会	50,000
F	6	NPO法人 よこはま成年後見つばさ	サロン	50,000
F	7	ふれあいルーム にこちゃん広場	子育て支援	50,000
F	8	ミニデイ上星川	ミニデイサービス	50,000
F	9	新井小学校文化スポーツクラブ学校開放部会	フリースペース	50,000
F	10	先輩ママによる赤ちゃん教室ふいふ	子育て支援	20,000
F	11	木曜会	サロン	50,000
F	12	キーボード音楽隊	サロン	50,000
F	13	子育てサロンシュークリーム	子育て支援	50,000
F	14	ほどがや保育ボランティアかるがもキッズ	子育て支援	50,000
F	15	保土ヶ谷中地区一三三会	茶話会	50,000
F	16	ゆうゆうサロン	サロン	50,000
F	17	マミーズ	母親と幼児の支援	30,000
F	18	生き生きシニアの会（カフェ グリーン）	サロン	50,000
F	19	ほのぼのクラブ	サロン	50,000
F	20	上菅田ふれあいランチ	会食会	50,000
F	21	子育てサロン さくらんぼ	サロン	50,000
			小計	975,000

## 2) 家事・生活支援活動

A	1	NPO法人 よこはまチャイルドライン	電話相談事業	400,000
A	2	地域ふれあい収集運営委員会	ゴミ出し支援	250,000
			小計	650,000

C	1	千丸台地区社協 在宅応急支援	助け合い活動	80,000
			小計	80,000

D	1	岩崎男性ボランティア	助け合い活動	80,000
			小計	80,000

E	1	峰1 お助けマン	助け合い活動	50,000
E	2	仏向HEROS	生活支援	50,000
E	3	男助っ人隊	助け合い活動	50,000
			小計	150,000

### 3) 配食活動

B	1	NPO法人 新桜ヶ丘パートナー 「さくら草」	配食・見守り	300,000
B	2	千丸台地区社協 食事サポート	弁当配達	100,000
			小計	400,000

D	1	上星川配食会	配食	95,000
D	2	あじさいの会（保土ヶ谷中地区配食G）	弁当配達	90,000
D	3	法泉アクティブサポート	配食	90,000
			小計	275,000

E	1	仏向Y・I配食	配食	50,000
E	2	キッチン友の会	配食	80,000
E	3	和田・釜台地区配食サービス	配食	80,000
E	4	中央地区配食ボランティア	配食弁当	80,000
E	5	新井町 お茶場会	配食	80,000
			小計	370,000

### 4) 送迎活動

A	1	NPO法人コアラ東戸塚	送迎活動	350,000
			小計	350,000

C	1	千丸台地区社協 外出支援	送迎サービス	250,000
C	2	仏向地区社協 送迎支援サービス	病院への送迎	95,000
			小計	345,000

## II 障害児者支援区分

### 1) 障害児者・当事者支援活動

B	1	ブルーバンド	集い	95,000
B	1	NPO法人 きてん 第二はまかぜ	余暇活動	145,000
			小計	240,000

C	1	さくらんぼの会	水中訓練・リハビリ	100,000
C	2	Bホップダンス	余暇活動	100,000
C	3	NPO法人 きてん トラック	リハビリ目的	40,000
			小計	240,000

E	1	市精連かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	囲碁大会	40,000
E	2	ハートの会ボランティアグループ	クリスマス会	40,000
E	3	テンドーよかボラ	余暇支援	40,000
			小計	120,000

### 2) 宿泊・日帰りハイク

A	1	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	当事者団体	50,000
A	2	わかば会	1泊研修旅行	50,000
A	3	社) 地域作業所 第2はなかご	日帰りハイク	50,000
A	4	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	日帰りバスツアー	50,000
A	5	NPO法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ワークショップメンバーズ	当事者・家族会・訓練会が企画する事業	50,000

A	6	社) 地域作業所 第1はなかご	日帰りハイク	50,000
A	7	NPO法人ふれんど45 GHサカイツ狩場	観光	50,000
			小計	350,000

### 3) 視覚・聴覚障害者支援

A	1	保土ヶ谷録音グループ「はし」	音声訳・朗読	50,000
A	2	保土ヶ谷点訳サークル「虹」	点訳サークル	50,000
A	3	手話サークル「ほしの会」	手話サークル	50,000
A	4	さくらの会	手話サークル	50,000
A	5	手話サークル もみじ会	手話サークル	50,000
			小計	250,000

### Ⅲ 福祉のまちづくり区分

A	1	やまゆりの会	地域住民交流	40,000
A	2	楽遊園	外国人支援	40,000
A	3	ボランティアグループ 趣味の会	施設・病院支援	40,000
A	4	きつつき仲間	地域交流	40,000
A	5	そこそこ手伝い隊	施設支援	40,000
A	6	若葉会	子育て支援	36,000
A	7	サークル星の子	子育て支援	40,000
A	8	ほどがやえかたり〜ベ	紙芝居	40,000
A	9	おれんじ・ドンキー	福祉啓発	40,000
A	10	ときわ社交ダンスサロン	車椅子ダンス	40,000
A	11	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃドクター	40,000
A	12	いきいき体操サークル	いきいき体操	40,000
A	13	保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク	防災関連	40,000
A	14	ふじの会	施設・病院支援	40,000
A	15	ユーアイグループ	地域交流	40,000
A	16	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会	ウォーク・体操	40,000
A	17	じょうしん健康ウォーキング	ウォーキング	40,000
A	18	リズム♪	子育て支援	40,000
A	19	ハロースタンプ	使用済切手整理	40,000
A	20	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	防災関連	40,000
A	21	ちくちく	布おもちゃ	40,000
A	22	傾聴ボランティアグループ「あのね」	傾聴	40,000
A	23	ママ音楽ユニット♪ショコラッティ♪	音楽演奏	40,000
A	24	新井中学校文化・スポーツクラブ	地域住民交流	40,000
A	25	学童保育たけのこクラブ	放課後児童支援	40,000
A	26	ブルーポケット	防災・地域交流	40,000
A	27	ハッピー2	転倒防止体操	40,000
A	28	FM上星川	地域住民交流	40,000
A	29	U40	地域住民交流	40,000
			小計	1,156,000

B	1	フルトアソシブル「クパゼミゾン」	施設・病院支援	30,000
B	2	瀬戸ヶ谷地域子ども会	子育て支援	30,000
B	3	NPO法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ジョブアシスト横浜	啓発・勉強会	30,000
B	4	NPO法人 ほどがやカルガモの会	中途障がい者支援	30,000

B	5	特定非営利活動法人 ささえあいの和と輪	地域交流の外出	30,000
B	6	なるこ会	施設・病院支援	30,000
			小計	180,000

#### IV 健康増進区分

A	1	ハーブの会	レクリエーションボランティア	10,000
A	2	どんどこ太鼓	和太鼓	10,000
A	3	青空クラブ	ラジオ体操	10,000
			小計	30,000

#### 新規事業立ち上げ資金

G	1	プレママ・プレパパ塾	プレママ・プレパパ支援	40,000
G	2	パソコン・サロン サークル笹山	サロン	40,000
G	3	健康麻雀初音ヶ丘	健康マーじゃん	40,000
G	4	まぜごはん	地域住民交流	40,000
G	5	スマイル	認知症予防	40,000
G	6	新桜ヶ丘住宅 住民支え合いグループ	支え合い活動	40,000
G	7	りり庵	地域食堂	40,000
G	8	上星川地区社協支え合いの会	支え合い活動	40,000
G	9	仏向ふれあいワゴン実行委員会	送迎活動	40,000
G	10	わくわく食堂	地域食堂	40,000
G	11	明神台団地買物難民救済クラブ	家事・生活支援活動	40,000
			小計	440,000